

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【公開番号】特開2012-33112(P2012-33112A)

【公開日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2012-007

【出願番号】特願2010-173961(P2010-173961)

【国際特許分類】

G 06 F 9/38 (2006.01)

G 06 F 12/08 (2006.01)

G 06 F 12/12 (2006.01)

【F I】

G 06 F 9/38 3 1 0 J

G 06 F 12/08 5 5 1 B

G 06 F 12/08 5 5 9 Z

G 06 F 12/08 5 8 1

G 06 F 12/12 5 5 9

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月25日(2013.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項14】

データ処理装置において実行されるデータ処理方法であって、

複数の第1ノードを備える第1パイプラインが、第1ノードに対して第1方向にある第1ノードへ当該第1ノードの保持する第1データを移動させる工程と、

前記第1パイプラインの第1ノードの各々に対応する複数の第2ノードを備える第2パイプラインが、第2ノードに対して前記第1方向と逆の第2方向にある第2ノードへ当該第2ノードの保持する第2データを移動させる工程と、

前記第1データと前記第2データとを用いてデータ処理を行う工程と、

前記第2パイプラインの出力した第2データの属性情報に基づき、前記出力した第2データの何れかを保持する工程と、

を有することを特徴とするデータ処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

請求項14に記載のデータ処理方法の各工程をコンピュータに実行させるためのプログラム。